

貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額		金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	671,223	流動負債	215,550
現金及び預金	26,541	買掛金	108,175
売掛金	90,736	未払金	17,435
商品	142,953	未払消費税等	6,741
前払費用	9,490	未払法人税等	4,450
繰延税金資産	-	未払費用	54,242
預け金	400,259	預り金	2,405
その他の流動資産	1,242	賞与引当金	22,100
		役員賞与引当金	-
固定資産	1,245,454	固定負債	133,898
有形固定資産	91,420	退職給付引当金	133,898
建物附属設備	79,080	その他の固定負債	-
器具及び備品	12,340		
無形固定資産	22,726	負債合計	349,448
電話加入権	0	(純資産の部)	
ソフトウェア	22,726	株主資本	1,567,228
投資その他の資産	1,131,306	資本金	80,000
差入保証金	1,081,355	利益剰余金	1,487,228
繰延税金資産	-	利益準備金	20,000
その他の投資	49,951	その他利益剰余金	1,467,228
		別途積立金	1,700,000
		繰越利益剰余金	-232,771
		純資産合計	1,567,228
資産合計	1,916,677	負債及び純資産合計	1,916,677

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

商 品 売価還元法による原価法

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 定率法

無形固定資産 定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員の賞与に充てるため、支給見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に充てるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

なお、会計基準変更時差異については、10年による按分額を費用処理しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜き方式によっております。

(5) 重要な会計方針の変更

当事業年度より「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は3,455千円減少し、税引前当期純損失は5,509千円増加しております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当期末日における発行済株式の総数

普通株式	1,600株
------	--------

(2) 当期中に行った剰余金の配当に関する事項

該当事項はありません。

3. その他の注記

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。